



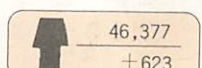
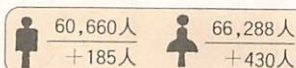
健康チェックに長蛇の列

市の主催から22団体で構成された実行委員会主催へと変わり、市民ぐるみで盛り上げた「ふれあい健康まつり」が12月2日、市民会館を主会場にして盛大に開かれました。「健康のためには、まず第一に感情をためないこと」という、俳優の森繁久彌さんの講演では、大ホールの通路も埋まるほど超満員。また、貧血や肺機能の検査、血圧測定などの健康チェックコーナーも、長蛇の列ができ、市民の健康づくりへの関心の高さがうかがえました。

年末年始の交通事故防止運動
防長路 無事故でつなごう ゆく年くる年

⇒ 交通事故状況 〈11月〉

- 発生件数 76 (累計/679/前年比+40)
- 死亡者 1 (累計/11/前年比-3)
- 負傷者 89 (累計/768/前年比-23)



12月定例市議会

消費税に関連する条例改正案や 補正予算案など27議案を上程

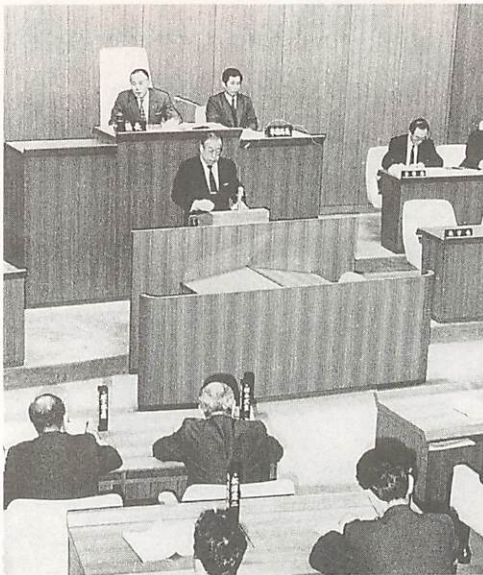
平成2年第6回市議会(定例会)が、12月3日から始まり、会期は12月21日までの19日間、初日に提案された議案は、予算案が4件、条例案が14件、事件議決案が9件の合せて27議案です。また、市議会の初日に、佐内市長は市政の概況報告を次のように行いました。

市政概況報告

国勢調査の概数について

今回の調査は、8百62の調査区を7百59人の調査員と79人の指導員の協力により実施いたしましたものであります。

その結果につきましては、昭和60年の国勢調査と比較すると人口では5千2百54人の増加で12万9千4百67人となっており、世帯数では、3千8百19世帯の増加で4万6千6百9世帯となり、昭和45年以降増加が続いております。去る11月21日に山口県が発表されました市町村別人口概



12月10日から3日間の予定で始まった12月定例市議会一般質問

数によりますと、県人口は、

百57万2千6百45人で前回に比べ2万8千9百82人減少しており、人口の増えたのは7市町で、なかでも山口市が最も多く、増加率では小郡町に次いで高い数値となっております。

人口の増加の理由については、今後、詳しい分析をしなければなりません。流通センターの本格稼働や上下水道、道路等の都市基盤の整備などにより都市機能が高まったこと等によるものと推測されます。今後、調査結果として順次公表されます各種の集計を十分分析し、これからのまちづくりへ活用してまいりたいと思っております。

やまぐち情報文化都市づくり会議を設置

高度情報社会の進展に対応した情報文化等の高次都市機能の整備、情報通信関連産業等の集積する拠点形成を推進し、もって中核都市づくりに資することを目的として、去る11月13日に、山口市助役を

会長に、山口県企画部長を副会長として、県、市の関係部長等で構成した「やまぐち情報文化都市づくり会議」を設置いたしました。これは、第四次山口市総合計画の魅力のある中核都市づくりの施策の一つとして掲げており、ニューメディアアプラザ山口を中心に、熊野町、泉都町、中園町の一体を情報・業務・文化ゾーンとして整備し、もって県全域の発展に寄与しようとするものでございます。

本年度は、この基本計画原案の策定等を行い、また地元関係者の協議会設置の準備等を進め、構想の実現に向けてまいりたいと考えております。

旧県立山口図書館書庫整備事業について

この整備につきましては、「彩りのあるまちづくり協議会」に整備計画を諮問をいたしておりますが去る10月6日第4回目の協議会において基本的な了承いただきました。整備の基本方針としては、建物本体を2階建とし、1階をギャラリー、2階を音響効果に配慮したホールとして芸術文化の創造、鑑賞および交流の場として活用しようとするものです。

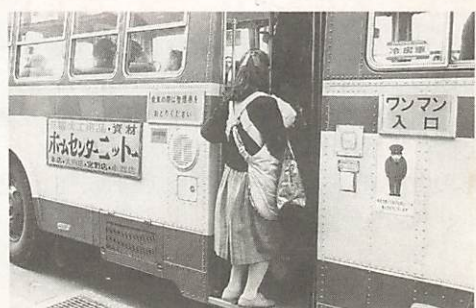
県設野球場の移転について

今年度は、建物本体を整備し、平成3年度は管理棟と外庭を整備する計画で設計を急いでおりましたが、近く事業に、着工したいと考えております。

県立山口中央高校の移転に伴い宮島町にある県設野球場の移転のほか、中園町の市民球場も、将来、情報・業務・文化ゾーンとしての再開発構想により移転が考えられますことから、この2つを合わせた候補地の検討をまいりました。このたび、宮野河原地区を候補地と決定いたしましたところであり、移転候補地は、国道9号から約百北側に入ったところで、大部分が山林であります。取得面積は、約17畝を予定いたしておりますが、具体的なことにつきましては、今後の調査によることとなります。事業計画をいたしました、本年度測量業務等を実施し、平成3年度に用地取得を行い、平成4年度から造成、建設工事の着手を予定しております。

山口市自動車運送事業について

今後の経営改善計画を検討

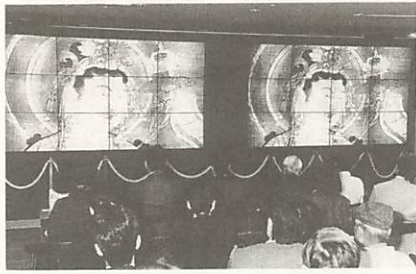


予想を上回る乗客の減や燃料の高騰等でバス事業の経営は大変厳しい

するため、去る7月3日に設置いたしました自動車運送事業改善実施計画検討委員会において鋭意検討を続けてきたところであり、去る9月の定例市議会において約束しました抜本的な経営改善となる解決策をまとめ得ず、今日に至っております。なお、しばらくの日時を要することが見込まれ、大変申し訳なく思っております。

なお、検討委員会では現行の改善計画と実績との間におおきな差が生じているとの指摘があり交通局が作成した今後の将来見通しの資料を基に検討を進めてきたところがございます。その変動の大きなものとしては、予想を上回る乗客の減、高金利時代、そし

「ハイビジョン・フェア インやまぐち」開催



ハイビジョンの魅力を体感してもらおうと、11月22日、熊野町のニューメディアプラザ山口で「ハイビジョン・フェア・インやまぐち」が開催されました。

会場には、大型マルチスクリーン2面を使い、来年1月5日から美術館で開催される「大英博物館展」のPRを兼ねたビデオを上映、約200人の参加者は、大画面の鮮明に映し出される映像に圧倒されていました。

また、ハイビジョンの魅力や普及の取り組みについて講演も行われました。

移動無線電話サービスを開始

山口ニューメディアセンターの簡易陸上移動無線電話(CRP)サービスが、12月1日から山口・防府・小郡のテレピア地域を中心としたエリアでスタートしました。全国では釧路に次いで4番目の開局。この日開かれた記念式典では、関係市長・町長ら50人が出席して、郵政大臣との記念通話で開始を祝いました。

CRPは自動車電話と同じ800MHzの電波を使い、CRP基地局とNTT回線を通じて全国の家庭、オフィスの電話と接続されます。防府市と小郡町の2か所に基地局が設置され、東は徳山市の一部、西は宇部市の一部までの広い範囲がサービスエリアとなります。

て、燃料の高騰等の急激な社会情勢があり、現状推移の中での経営分析ではバス事業の経営にとっては大変厳しい将来見通しとなり、今まで不良債務を棚上げした中での経営収支のバランスのとれた運営は極めて困難な状態でありまして、交通局自体による経営の健全化や、一般会計の対応等について検討を続けながら解決策を求めているところであります。

さらに、現在の不良債務20数億円余りを一般会計が肩代わりして解消することについても、このところの高金利時代の中で、これまでの対応では、これまた厳しい情勢であり、国、県とも密接に協議して検討していかなくてはならないと考えているところでありまして、具体的な解決方策については今しばらく日時をいただきたいと存じます。

上程した議案

- ◎平成2年度山口市一般会計補正予算(第4号)
- ◎平成2年度山口市下水道事業特別会計補正予算(第2号)
- ◎平成2年度山口市特別林野特別会計補正予算(第1号)
- ◎平成2年度山口市水道事業会計補正予算(第1号)
- ◎議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例
- ◎山口市使用料、手数料徴収条例の一部を改正する条例
- ◎山口市立小中学校条例の一部を改正する条例
- ◎山口市民会館条例の一部を改正する条例
- ◎山口ふれあい館条例の一部を改正する条例
- ◎山口南総合センター条例の一部を改正する条例
- ◎山口市民柔剣道場条例の一部を改正する条例
- ◎山口市民運動広場条例の一部を改正する条例
- ◎山口市老人憩の家条例の一部を改正する条例
- ◎山口市休日夜間急病診療所設置条例の一部を改正する条例
- ◎山口市廃棄物の処理および清掃に関する条例の一部を改正する条例
- ◎山口市斎場条例
- ◎山口市と畜場条例の一部を改正する条例
- ◎山口市働く婦人の家条例の一部を改正する条例
- ◎字の区域の変更について
- ◎宮野三本松墓地用地取得の一部を変更することについて
- ◎財産の処分について
- ◎市道路線の廃止について
- ◎市道路線の認定について
- ◎山口市等公平委員会の委員の選任について
- ◎固定資産評価審査委員会の委員の選任について(3件)
- ◎人権擁護委員の候補者の推薦について(3件)

山口県選奨

平成2年度山口県選奨を次の方が受章されました。

社会事業功労

▽伊藤精亮(76・大殿 特別養護老人ホーム防府あかり園園長)▽伊川通玄(71・嘉川・民生・児童委員)▽高山泰巖(61・大殿・山口育児院長)▽松浦憲二(56・湯田・山口県部落問題対策審議会委員)

教育功労

▽木下宗一(68・白石・元県立山口中央高等学校校長)▽原田肥育(67・大殿・元山口県臨床衛生検査技師会副会長)

衛生事業功労

▽原田肥育(67・大殿・元山口県臨床衛生検査技師会副会長)

みんなで考える

ちびっぴんまちっぴん

みんなが知恵を出し合い、特色ある地域づくりを進める。さとづくり、まちづくり、推進事業が決まりました。地区シリーズで紹介します。

古い歴史を生かして 郷土愛を育くむ 「陶地区」

昔がしのばれるような地名や史跡等が数多く残っている陶地区では、その特色を生かしたさとづくりが進んでいます。

このさとづくりについては、まず有線放送を通じて全住民にPR。さとづくり協議会で、住民から寄せられたアイデアをもとに、次のような事業に取り組んでいます。

全地区にわたり史跡、名所を記した大型の絵地図を公民館前に設置、またそれぞれの史跡の説明板を約20か所に設置、史跡探訪マップを作製し全世帯に配布、ふるさとを愛する心を育くもうというものです。

説明板の作製にあたっては、古馬頭観音を探し求めて、人里離れた山中深く調査に入る会員たち



馬頭観音を探し求めて、人里離れた山中深く調査に入る会員たち

山口市斎場完成

最高の技術を結集し 無煙・無臭・無公害



この斎場は、2万千百29・3平方メートルの敷地に、火葬棟、待合棟、葬祭棟(式場)、霊灰棟から構成されています。斎場内の施設は次のとおりです。

- 1 火葬施設
火葬炉5基(将来2基増設予定)
汚物炉1基
火葬所要時間は約70分
- 2 告別室・収骨室
それぞれ2室ありますので、同時に2遺族が来場されても対応できます。
- 3 葬祭場
百50人収容の式場で、告別式、通夜、法要などに利用できます。

新設された斎場は、自然の景観をそこない明るい色調の建物です。延床面積千八百43・4平方メートルで、鉄筋コンクリート造2階建(一部2階建)、総工費は12億6千万円。安全管理に努めるとともに、自動化を図るために中央管理室を設置し、火葬に要する時間も短縮しています。

自然の景観に調和した建物

山口市営火葬場(古熊)の老朽化にともない、このたび葬祭場を備えた山口市斎場(山口市大字仁保下郷35番地の1)が完成しました。無煙、無臭、無公害の斎場として12月25日(火)から業務開始の予定です。



150人収容の葬祭場

火葬施設の利用

1 斎場に到着されたら、火葬許可証と斎場使用許可書



明るい色調のロビー

なお、祭壇は使用者で準備してください。

- 4 ロビー(百人収容)
火葬の間の待ち時間などにご利用ください。
- 5 待合室(和室10畳4室)
利用される方はあらかじめ申し込んでください。
- 6 利用時間
火葬施設
午前9時～午後4時(最終到着分)
葬祭場
午前8時～午後5時
(ただし、通夜は午後5時～翌日午前9時)
休業日
1月1日
※☎29-0990、ファックス29-0973
※主管課 衛生課☎22-4111



新設された平川中学校

4月▽過大規模校の解消を目指し新設平川中学校が開校。(9日)

ことしの主なできごと

今年も残すところあとわずかになりました。年末にあたり、この1年を振り返って今年の主な出来事を拾ってみました。

- 1月 中央高校一帯を情報業務文化ゾーンとして整備するため、同校の宮島町移転が決まる。(12日)
- 2月 市長の諮問機関である「彩りのあるまちづくり協議会」で旧県立図書館書庫(赤レンガ)の整備が決まる。(14日)
- 3月▽宮野常栄寺前に公衆トイレが完成。(22日)
- ▽小林兼年市長が執務中に倒れ急逝。(27日)▽山口テクノパーク第1期分(15区画)の分譲を開始。(29日)
- 4月 健康・文化・コミュニティの拠点「山口南総合センター」がオープン(名田島出張所・公民館を併設)(8日)▽第20代山口市長に佐内正治氏就任。(13日)
- ▽県の地域情報システムの端末機を県内で初めて市役所に設置。(24日)
- 6月 山口地域流通付加価値通信網の普及発展を図る「山口地区総合流通情報ネットワークシステム懇話会が発足」。(22日)▽霊光院五重小塔と厳島神社多宝塔が市指定文化財に。(22日)
- 7月 榎野川の水質保全を図る「榎野川水系生活排

▽皇太子さま中世史の研究に御来山。(11日)

5月▽高度情報通信ネットワーク構想の中核施設「ユーマデアプラザ山口」が完成。(12日)



ユーマデアプラザ山口

放置車両(違法駐車)に厳罰 道路交通法改正(来年1月1日から)

このたび道路交通法の一部が改正され、駐車違反の中の放置行為に対する罰則が新設・強化されました。放置行為＝運転者が車両を離れ、直ちに運転することができない状態(従来の駐車違反のほとんどが該当します。)

改正要点

◎放置行為に対する点数・反則金の引き上げ

違反の形態	反則金額等 点数	反則金	
		普通車 大型・重機牽引車	二輪・原付
放置 駐停車違反	3点	1万8千円 2万5千円	1万円
	2点	1万5千円 2万1千円	9千円
駐停車違反	2点	1万2千円 1万5千円	7千円
駐車違反	1点	1万円 1万2千円	6千円

◎放置行為を防止するための使用者の責任

○車両の使用者は、運転者に適正な駐車に関する事項を守らせ、また必要な措置を講じなければなりません。(例えば、運転者に対して駐車場の情報や駐車料金を提供するなど)

○運転者に対し、放置行為をすることを下命、容認してはいけません。(15万円以下の罰金)

○公安委員会は、車両の使用者が放置行為を防止するための必要と認めるとき、運転者に対し、運転者の指し示すような指示を行います。

○車両の使用制限処分
上記に違反した場合は、その車両を使用できなくなることがあります。

このたび、市民生活に欠かすことのできない生活環境施設の一つであります山口市斎場が12月25日に業務開始の運びとなりました。



みたまの 安らげきを願う

山口市長 佐内正治

- 1 係員に提示してください。
- 2 ご遺体を棺台車に乗せて、告別式へ運び、最後のお別れをしていただきます。
- 3 火葬の間は、ご遺族の方は、ロビー、または、待合室でお待ちください。
- ・湯茶は湯沸室に、ジュース類は自動販売機コーナー

使用申し込み

・市役所市民課窓口、または

- 1 にあります。
- ・ロビーは斎場利用者共同の場です。酒類、弁当などの飲食はご遠慮ください。なお、斎場の係員への心付けは一切不要です。

これもひとえに地元の皆様をはじめ、関係各位の温かいご支援の賜と深く感謝申し上げます。ご次第でございます。当施設の建設に当たりましては、特に環境衛生に重点を置き、周辺を緑に囲まれた自然の美しさと建物の調和を配慮いたしました。また、その機能と設備は、無煙、無臭、無煙突化を図るなど最良の方法と最高の技術を結集し、新しいイメージを持った近代施設といたしております。

いつの世にあつても、祖先を尊び、その霊をまつこと出張所で受け付けます。死亡届、印鑑を持参してください。5時以降および、休日の受け付けは市役所休日夜間窓口で行います。火葬施設や葬祭場の使用時間間も申し込み時に決めてください。また、使用料の納入については人間の業であり、未来永劫に亘り不変の節理でございます。そうした意味におきましても、この施設が、ゆるぎないものとして、あまねく故人を偲び、みたまの安らげきを願う心ふるさとして利用していただけるものと確信するものでございます。

これを機に、さらに、皆様方のご期待に沿えるよう環境整備事業を進めてまいる所存でございます。この上とも、なお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

斎場の使用料

火葬施設については従来通り「市民」の方は無料を予定しています。待合室(和室4室)、葬祭場の利用は有料の予定です。使用料金については、後日お知らせします。

棺の中に 入れないでください

- 1 スプレー、ライターなど爆発する恐れのあるもの
- 2 ビニールなど焼却の際、高熱を発するもの
- 3 ドライアイスは出棺時に取り除いてください。

※棺の中に物をたくさん入れると、火葬時間が長くなるだけでなく、取骨の際、お骨が黒くなる恐れがあります。

水浄化対策協議会」が発足。(5日)▽濟南市から少年少女親善使節団一行9人が来山。(6日~12日)▽省資源対策で市役所では古紙回収を始める。(7日)▽山口祇園祭で、山鉦と祇園囃子が60年ぶりに復活。(20日)



60年ぶりに復活した山鉦と祇園囃子

川潔収入役が就任。(19日)10月 佐内市長が訪中、濟南市との友好都市締結5周年の記念植樹を行う(12日)▽濟南市の学生蘇楽さんがアジア大会の金メダリストにてん刻の印鑑39個を複製し、佐内市長に託す。▽ふるさと伝承総合センター着工。(4日)



記念植樹を行う佐内市長

▽特色ある地域づくりをめざす「さとづくり・まちづくり」推進事業に4地区が決定。(10日)▽地域衛星通信ネットワーク整備構想のセンター局建設が宮野に決定。(18日)8月 濟南市友好都市締結5周年を記念して「山口市子供親善使節団」一行25人が濟南市に出发。(2日)▽若者の人口定住促進を図るため、「やまぐち若者フェスティバル'90」が開かれる。(24~26日)9月 小田文雄助役、石

11月 山口市芸術文化振興基金の積立計画が決定し受け付けを開始。(14日)▽情報・文化等の高次都市機能の備わった中核都市づくりの形成を目指し「やまぐち情報文化都市づくり会議」が発足。(13日)12月 山口ニューメディアセンターで、簡易陸上移動無線電話のサービスを開始。(1日)▽在宅のねたき老人に歯科の訪問診療スタート。(4日)▽山口市斎場が完成、25日から業務を開始予定。

モニター短信

ひとり暮らしのお年寄りと昼食会

取り入れれもすっきり終わった秋の一日、福祉の輪づくり2回目の昼食会が、ひとり暮らしの高齢者を招いて大内公民館で開かれました。

季節の香り漂う栗ご飯や菊の花をあしらった酢の物など、また、余興の日舞や民謡も楽ししく、大変和やかなひとときを過ごしました。

午後は、栄養改善推進員の主催する、女性に多い骨粗しょう症についての勉強会がありました。出席者も多く、推進員さんの作ったカルシウム分の多いおやつを試食しながら、スライドと保健婦さんの話で骨粗しょう症について勉強、有意義な一日でした。

(大内地区・吉野千歳さん)



窓口業務

- 年末 12月28日(金)午後5時まで
- 年始 1月4日(金)から
- ※休み期間中でも、死亡届などは、本庁宿直室(☎22-4111)で受け付けます。

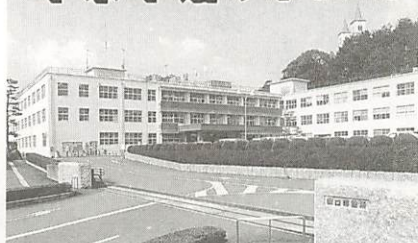
ごみ収集

- 年末 12月29日(土)正午まで
- 年始 1月4日(金)から

ごみの持ち込み

- 可燃物：大内清掃工場
- 年末 12月30日(日)午後4時まで
- 年始 1月4日(金)から
- 不燃物：大内管内処分場
- 年末 12月29日(土)午後4時30分まで
- 年始 1月4日(金)から

年末年始の市役所



し尿収集

- 山口公衆衛生協会担当区域
- 年末 12月28日(金)まで
- 年始 1月7日(月)から
- 富士企業担当区域
- 年末 12月29日(土)まで
- 年始 1月7日(月)から

火葬場

- 仁保・市斎場=1月1日のみ休業
- 嘉川・浄明苑=無休
- 不要犬・猫の引き取り
- 犬 1月3日(木)は休み(通常は、毎週木曜日)
- ※不要犬の山口環境保健所への直接搬入は、12月28日(金)から1月3日(木)まで休みです。
- 猫 1月2日(水)は休み(通常は、毎月第1・第3水曜日)

生涯学習の一環として、名田島公民館にはいろいろなグループ活動があり、その中の「茶道部」は、毎月第1と第3の火曜日がおいこの日になっています。

公民館の和室に炉が切っており、霜月(11月)の6日、炉びらきとなりました。館長さ

新しい館で炉びらき

秋晴れの11月3日、4日、公民館を主会場にして嘉川文化祭が開かれ、嘉川ならではの楽しく、心温まるぬくもりが随所に繰り広げられました。

嘉川文化祭

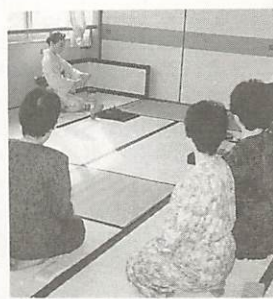
あれこれ

いろいろな楽しい出合いがあり、何とも心温まる文化祭でした。

(嘉川地区・末永勝子さん)

とかく忙しいこの世の中、ゆっくりしたひとときを過ごしたいものです。

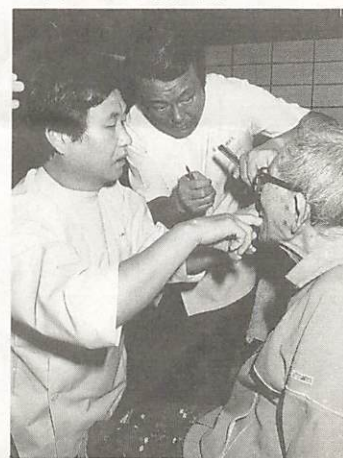
(名田島地区・松永君子さん)



パパパパパーンという音に引かれて行った先は、機関銃と竹トンボの即売会場。子供たちに手作りのものをと、上嘉川ふれあい会が毎年コーナリを設営しておられ、もう10年以上続いています。ナイフを使って竹トンボを作るのは、子供たちにとつて、簡単なことではありませんが、貴重な体験となっています。

暮らしの中で便利だなあと感心させられるものが出展してあるアイデアコーナー、また、読書クラブコーナーでは絵本から発展しての手作りのはがき、しおりが作製されており、風情のあるはがきを仕上げてニコッと母親にほほ笑みかけている親子の姿が印象に残りました。

在宅のねたきり老人に 歯科の訪問診療スタート



自宅で歯の診療を受けるお年寄り

在宅のねたきり老人の訪問歯科診療事業が、このほど始まりました。

12月4日には、最初の患者さんで大殿大路の86歳になるお年寄りの家を市の保健婦と歯科医師が訪問、診療にあたりました。「今までは、何とか医院まで連れて行っていましたが、苦勞も多く、これで気軽に歯科診療が受けられるようになります」と、家族にも大変喜ばれていました。

この事業は、自宅で介護

を受けているお年寄りは歯科診療が受けにくいため、県と市と歯科医師会が協力、訪問診療用の機械を整え、始めたものです。訪問希望者には、保健婦と歯科医師が事前に訪問調査し、診療が必要となると市が歯科医師会に訪問診療を要請、治療が始まります。

費用は、事前の訪問調査までを市が、以後の治療は個人の負担(保険診療扱い)となります。

申し込みは、市保健センター(☎21-2666)へ

オーノ・ニット(株)が吉敷に進出

オーノ・ニット株式会社(本社伊丹市)が、吉敷下東に進出することが決まりました。

ニットウェアにプリントや刺しゅうを施した商品を生産する新会社(資本金1千万円、中島清一社長)を設立、来年4月から操業を



12月26日の進出協定調印式

始める予定です。当初の従業員は約60人、年間生産額は約5億円の見込み。

市駅伝競走大会

- 日時 1月27日(日)午前9時30分
開会式、午前11時スタート
- 場所 開会式は、市民会館広場
- コース 市民会館～6.9km～清掃事務所入口～3.2km～玄答院入口～3.9km～源久寺入口～6.4km～八王子橋～2.0km～経済連加工場～3.1km～市民運動広場までの6区間の25.5km(女子は7区間)
- 部別 地区の部、一般1部、一般2部、女子の部(中学生以上)
- 参加資格 市内に在住または勤務している人(25.5kmを1時間50分程度で走ることを目安にしてください)
- 参加料 1チーム 3,000円(申込時持参)
- 申し込み 1月17日(木)までに、所定の申込書で市教育委員会体育課(亀山町2-1 ☎22-4111)へ

レクリエーションのつどい

- 日時 1月19日(土)・20日(日)
- 会場 県秋吉台青少年宿泊訓練所
- 対象 地域、職域、学校のスポーツレクリエーション指導者・各種団体、教育・社会福祉施設、市町村教育委員会、公民館関係者など
- 募集人員 50人
- 参加費 4,000円
- 申込期限 1月14日(必着のこと)
- 問い合わせ 県秋吉台青少年宿泊訓練所(秋芳町秋吉台山 ☎08376-2-0106)へ

県立盲学校の入学生

- 募集学部 幼稚部、小学部、中学部、高等部(普通科、本科保健理療科)、高等部(専攻科理療科、専攻科保健理療科)
- 出願期間 2月1日～15日
- 検査会場 山口県立盲学校
- 問い合わせ 詳しくは、山口県立盲学校(下関市幡生町1-1-22 ☎0832-32-1431)へ

催し物とお知らせ

電話加入権の公売

- 日時 12月26日(水)午前10時(入札開始時間)
 - 場所 市役所第7会議室(2階)
 - 持参品 印鑑、入札予定金(55,000円以上)
 - 公売する電話番号 山口23-5221、25-7034、23-7792、32-2443、23-8660、25-4650、23-3722、25-6220、89-2521、小郡 2-1070、2-1065
 - 問い合わせ 市収納課(☎22-4111)へ
- ※ご希望の方は、注意等がありますので、午前9時40分までに入室してください。本人以外の方が入札される場合は、委任状が必要です。当日、公売を中止する場合があります。

年末「しめなわ朝市」

- 年末を迎え、しめなわ朝市を開催します。
- 日時 12月29日(土)午前7時～10時
 - 場所 パークロード(美術館前)
 - 出店希望者 12月25日(火)までに、市商工観光課(☎22-4111)へ
- ※なお、12月23日(日)の日曜朝市は、中止します。

アニメーション映写会

- 日時 12月25日(火)〈第1回〉午前10時～〈第2回〉午後1時～〈第3回〉午後3時～
- 会場 県視聴覚センターレクチャールーム(後河原)
- 入場料 無料
- プログラム わたしのおてつだい(11分)、ランポーのなみだ(15分)、森のクリスマス(18分)、五衛門風(23分)、たんぼぼ山の大火神(23分)
- 主催 山口県視聴覚センター

ネズミ一斉駆除運動 12月1日～2月28日

ネズミによる被害は、依然として無視できません。各家庭で食品の管理、器具または薬による駆除に努め、地域で環境の整備に取り組みましょう。

◆ネズミ退治を効果的にするために

- 追放作戦 ネズミがすめないようにすること。
侵入できないようにする一通路をなくす
- 住みつかせない一餌になる物の始末を。ゴミ、残飯はネズミの格好の餌です。清掃を励行し、日頃の整理・整とん、夜の始末を。
- 捕殺作戦 はじきわななどの仕掛け方 性能の良い道具を使い、ネズミの好む餌をつけ、台所を中心に家の中と外とに仕掛ける。
- 毒殺作戦 毒餌法：ネズミに毒餌を食わせて殺す。散粉法：ネズミが動きまわる内に薬がつき、それをなめさせて殺す

初もうでの交通規制

- 交通規制日時 12月31日午後11時～1月1日午後6時までと、1月2日・3日午前8時30分～午後6時
 - 臨時駐車場 県埋蔵文化財センター、県教育会館、自治会館などに駐車できます。
- ※係員の指示に従ってください。



産業別最低賃金が改正されました

山口県内の工場、事業所に働く従業員に適用される最低賃金が、左表のように改正されました。詳しくは、山口労働基準局(☎22-1144)または山口労働基

最低賃金の名称	最低賃金額		実施年月日	
	1日	1時間		
産業別最低賃金	木材・木製品・家具・ 装備品製造業	4,056円	507円	63.12.26
	出版・印刷・関連産業	4,000円	500円	
	窯業・土石製品製造業(陶磁器・関連製品製造業を除く)	4,233円 4,101円	530円 513円	
	機械・金属製品等製造業(自動車整備業・電気機械器具製造業を除く)	4,190円	524円	元. 1.13
卸売・小売業 (各種商品小売業及び飲食料品小売業を除く)	4,061円 4,024円	508円 503円		
山口県最低賃金	3,952円	494円	2.10.1	

(注) 最低賃金のうちには、精・若勤手当、通勤手当、家族手当は算入されません。また、年齢が18歳未満、または65歳以上の人などは、産業別最低賃金から除外され、山口県最低賃金の適用となります。

編集後記

人が委員となり、21世紀を展望した大乗業に乗り出す。▽予想を上回る乗客の減や高金利、燃料高騰等によって市営バス事業が大変厳しい。経営改善は、先ず乗客の用を。▽火を使う機会が多くなる。火の用心をお忘れなく。

雄助役、副会長に安井達雄
県企画部長。市と県幹部9
情報文化都市づくり会議」
が発足した。会長に小田文
口を核とした高度情報都市
づくりを進める「やまぐち
▽ニューメディアプラザ山
准監督署(☎22-11238)
へおたずねください。
なお、山口労働基準局では、
テレホンサービス(☎23-16464)も行っていきますので
ご利用ください。

健康コーナー

乳幼児クリニック

- 日時 1月7日(月)受付午後1時～2時
- 場所 山口環境保健所(葵二丁目)
- 対象 発育・発達について、心配のある乳幼児
- 申し込み 山口環境保健所(☎22-5111)へ。予約制です。必ず電話してください。

募集コーナー

冬休み絵画教室

- 日時 12月26日(水)・27日(木)午前10時～正午
- 場所 市児童文化センター(湯田温泉五丁目)
- 対象・定員 小学校1・2年、30人、小学校3・4年、30人
- 経費 100円(材料費)
- 指導者 宮内孝子先生
- 申し込み 12月18日(火)から、所定の申込書で市児童文化センター(☎22-4285)へ。定員になり次第締め切ります。電話では受け付けません。

警察ミニ論文

- テーマ こんなこと考えます警察本部長さん「みんなの警察とするために」
- 応募方法 原稿は、400字原稿用紙3枚以上4枚以内。住所、氏名、年齢、職業を記入のこと。
- 応募資格 中学生以上の個人または団体・グループ
- 応募締切 12月31日(月)(当日消印有効)
- 送付先 県警察本部総務課広報室(〒753滝町1-1 ☎25-5111)へ

歯科衛生士学院学生

- 出願期間 1次募集一平成3年1月12日まで 2次募集一平成3年1月23日～2月16日まで
- 募集人員 50人
- 修業年限 2か年
- 受験資格 高校卒業および卒業見込みの女子
- 問い合わせ 県歯科衛生学院(大字吉敷3238 ☎32-1235)または最寄りの歯科医院へ



外棺(エジプト)

大英博物館「芸術と人間」展

- 会期 1月5日(土)～2月20日(水)午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで)月曜日休館、(2月11日は開館、12日は休館)
- 会場 山口県立美術館(亀山町)
- 入場料 一般 1,100円(950円/800円)、大学・高校生 800円(650円、400円)、小学・中学生 400円(250円/200円)()内は前売り/団体(20名以上)料金

1月の不燃物収集日 出張所地区

8日佐山、9日嘉川、11日陶・鑄銭司、17日秋穂二島・名田島、18日大内、22日仁保、23日平川、24日小鯖、25日吉敷、29日宮野、30日大蔵

市民無料法律・行政相談

- 日時 12月26日(水)午後1時30分から
- 受付 午後1時～1時30分(希望)
- 場所 白石公民館(中央二丁目)
- 内容 日常生活上での法律上の問題や行政に関する要望、苦情など
- 相談員 弁護士、行政監察事務所職員
- 問い合わせ 市広報課市民相談室(☎22-4111)へ

山口南総合センター開館記念「いきいきすこやか」写真コンテスト

- テーマ 「すこやかに生きる」「たくましい山口っ子」、子供やお年寄りを題材としたもの
- 部門・規格 カラー・モノクロプリント共4ツ切以上全紙まで点数に制限はないが、未発表の作品で、棒張り等をし、展示可能なもの
- 応募方法 題名、住所、氏名、年齢、職業(学校名)電話番号を明記した用紙を裏面に貼付のこと
- 賞 最優秀賞1点、賞状、賞金3万円、優秀賞2点、賞状、賞金1万円、特選5点、賞状、賞金7千円、入選5点、賞状、賞品
- 応募締め切り 2月15日(金)まで
- 応募先・問い合わせ 山口南総合センター(〒754大字名田島1218-1 ☎32-8333または☎08397-2-8333)へ

山口南総合センター「ヨーガ体操教室」

- 開設日 1月21日～2月25日(毎週月曜日、ただし、2月11日は休み)
- 場所 山口南総合センター多目的室(名田島)
- 教室回数 5回
- 募集人員 30人
- 参加対象 一般男女
- 講師 島内ヨーガ教室山口支部講師 小田雅代先生
- 受講料 300円
- 持参品 運動のしやすい服装、バスタオル、汗ふき用タオル
- 申し込み 12月27日までに、電話または来所のうえ、山口南総合センター(名田島1218-1 ☎32-8333または☎08397-2-8333)へ

職業能力開発訓練生

- 募集対象者 離・退職者で、新たな職業に就こうとする人。高年齢者(55歳以上～65歳未満)であつて雇用保険受給資格者。(マスターコース)
- 募集科目および定員 電気設備科20人、住宅設備課20人、建築美装科25人、OAサービス科4人
- 募集期間 1月16日まで(募集中)
- 受講料 無料
- 問い合わせ 山口公共職業安定所(神田町1-75 ☎22-0043)または小野田技能開発センター(小野田市大字西高泊1261-1 ☎0836-83-3343)へ

山頂で

初日の出を

◆鴻の峰

- 日時 1月1日午前5時30分、市民会館前集合
- コース 市民会館前広場→山口高校裏→木戸神社→林道→山頂(約6キ)
- 問い合わせ 市教育委員会体育課(☎22-4111)へ

◆方面山(源久寺裏山)

- 日時 1月1日午前6時40分、仁保駅前バス停集合
- コース 仁保駅前バス停→林道→山頂(約3キ)
- 問い合わせ 仁保公民館(☎29-0105)へ

◆涼山

- 日時 1月1日午前5時45分、宮野公民館集合
- コース 宮野公民館→本宮野バス停→住吉登山口→山頂(約2キ)
- 問い合わせ 宮野公民館(☎28-0250)へ

※雨天・積雪のときは中止します。参加料は無料。

